

令和3年度第2回鶴岡市廃棄物減量等推進審議会（書面開催）会議概要

- 資料送付 令和4年3月11日（金曜日）
- 意見書の提出期限 令和4年3月22日（火曜日）
- 委員 別紙のとおり
- 書面協議内容
 1. 令和4年度一般廃棄物処理実施計画（案）について
 2. 令和4年度鶴岡市廃棄物行政の事業執行予定について
 3. その他（廃棄物行政全般に関する意見・質問等）

以下、委員意見・質問と事務局回答

1. 令和4年度一般廃棄物処理実施計画（案）について

No	該当ページ	意見・質問（要旨）	対応
1	4P	「市で処理できないごみ」の内容を、エコ通信等市広報に1ページもので配布してはどうか。特に若い人などは良くわかっていない。	市で処理できないごみについては、ご提案に沿って、広報等に記事を掲載するなど、さらなる周知に努めてまいります。また、令和4年度に改定・全戸配布予定の「ごみの分け方・出し方ガイドブック」を通じても周知してまいります。
2	10P	市公式LINEを登録してごみの分別検索をしてみた。また、乾電池の日も登録した。仕事をされている方々はこの様な方法で分別について検索できればありがたいと思うし、（紙のものを見て調べるよりも）違反ごみも減るかもしれない。また、外国の方も増えているので、外国語での情報発信はいいと思った。	ご意見ありがとうございます。市公式LINEでのごみ分別情報の提供や、外国語での情報発信は、ごみの適正分別につながると思いますので、引き続き、効果的な情報発信に努めてまいります。
3	11P	リサイクルプラザの古本銀行について、とても良い発想で良いことだと思うが、上記同様にあまり知られていないのでいろいろな場面でPRしてほしい。ごみ焼却施設の愛称募集も良いアイデア。	ご意見ありがとうございます。古本銀行やごみ焼却施設の愛称募集など、市民の皆様にごみ処理により関心を持っていただけるよう、さらなるPRに努めてまいります。
4	11P	SDGsというと、プラスチック問題・地球温暖化問題とかへの関心が高いが、ごみ削減も大事な問題。家庭（消費者）への啓発は大切なことだと思うので、市とともにできることがあれば取り組んでいきたい。（有料化についても）	ご意見ありがとうございます。市民の皆様、事業者の皆様の協力を得て、ごみ減量・リサイクルを推進していきたいと考えておりますので、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

No	該当ページ	意見・質問（要旨）	対応
5	11P	※3の「余った食品」について、言葉を考えてほしい。	11Pの※3の「家庭で余った食品などを引取り、福祉施設等へ無料で提供する社会福祉活動。」の表記を、「各家庭で食べきれない食品などを引取り、福祉施設等へ無料で提供する社会福祉活動。」に改めます。
6	13P	県では、海岸漂着物の削減の取り組みを行っている。海岸漂着物は、その多くが陸域からのごみが海岸まで流れ着いたものといわれている。ついては、ごみステーション付近からごみが散乱することがないように、計画（案）に記載されているとおり、維持管理をお願いする。	海岸漂着物の削減は、本市にとっても重要な課題であると認識しております。陸域部からのごみの削減につながるよう、計画案に沿って、ごみステーションの維持管理を推進してまいります。
7		新設された「ごみ焼却施設」と「一般廃棄物最終処分場」並びに「リサイクルプラザ」の各施設が問題なく順調に稼働することを願っている。特に焼却と埋立による有害物質の排出には十分気をつけてほしい。	本市の一般廃棄物処理施設は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき適正に処理されております。ご意見を踏まえ、なお各施設の安全な稼働に努めてまいります。
8		大都市部では、コロナウイルス感染拡大により、家庭系ごみ収集業務に支障をきたしたことがあったが、想定される事態であるので、ごみ収集業務が滞ることがないように、事前に委託業者等との連携と補充体制の構築をお願いする。	令和3年度より、家庭系ごみ収集業務は、ごみ収集業者12社で構成される事業協同組合に委託しており、各社においては感染防止対策に万全を期しておりますが、感染症まん延時などにおける各社の連携と補充体制の構築を図っております。今後も、ごみ収集業務が滞ることがないように努めてまいります。
9		住民の高齢化が進行していくと、一人暮らし高齢者や高齢者世帯等のごみ出し困難者が増加していくことが想定される。ごみ出し困難者への対応は各町内会や地域自治組織が中心になって進めるべきであるが、市行政においても、例えば他の地域でごみ出し困難者支援活動で優れた実践例等があれば紹介する等の研究・検討を推進してほしい。	ごみ出し困難者への支援については、重要な課題であると認識しており、支援のあり方の研究・検討に努めてまいります。
10		3Rを推進するには粘り強い市民の環境学習による啓蒙・啓発の取り組みが大切である。様々な環境学習の推進が計画されているが、中でも町内会や地域自治組織に向いての「ごみ問題出前講座」をより積極的に働きかけることが大切と思う。待つより出ていく！ また、各町内に配置されている廃棄物減量等推進員がより効果的に活動できるよう活動内容について検討をお願いする。	ごみ分別出前講座は、ごみの減量・リサイクルの推進をPRできる重要な機会であると認識しておりますので、ごみ分別出前講座の開催について、各町内会等への積極的な働きかけに努めてまいります。 また、廃棄物減量等推進員についても、ご意見を踏まえ、より効果的に活動できるよう、研修会等での情報共有に努めてまいります。

2. 令和4年度鶴岡市廃棄物行政の事業執行予定について

No	該当ページ	意見・質問（要旨）	対応
1	2P	エコ通信等にのせてはどうか。また、3年度の回収量などの報告もお願いします。	市の取り組みや、ごみの排出量・資源回収量等の実績については、ご提案に沿って、広報等に記事を掲載するなど、周知に努めてまいります。
2		青色指定ごみ袋に入れる「金属・その他」が区別困難。数週間ステーションに残っている。分け方・出し方ガイドブックの配布は望ましい。	ごみの分別については、問合せの多いごみの捨て方を広報等に掲載するなど、さらなる周知に努めてまいります。また、令和4年度に改定・全戸配布予定の「ごみの分け方・出し方ガイドブック」を通じても周知してまいります。併せて、市民の皆様によりわかりやすい分別のあり方についても検討してまいります。
3		SNSを活用して啓発をすることは大変良いと思う。（そこだけに力を入れると取り残される人達も出てくるので、ガイドブック等も大事）。是非、重点的に取り組んでいただき、ごみの減量・リサイクル・違反ごみを減らすことにつながればと思う。	ご意見ありがとうございます。ホームページやSNS、広報誌やガイドブックなど、あらゆる媒体を活用しながら、引き続き、効果的な情報発信に努めてまいります。
4		ごみ焼却施設での休日のごみの受入れや休日の資源回収は、これまで利用できなかった方も利用できるのがよかった。職員の方の負担につながらなければいいが。	ご意見ありがとうございます。休日のごみ受入れや資源回収は、市民サービスの向上につながると同時に、ごみの減量・リサイクルの推進にもつながると考えておりますので、引き続き取り組んでまいります。
5		古着は、季節物を区分することはないのか。	古着については、海外でのリユースが主な活用用途となっており、参考資料4Pの「回収できるもの」のみ回収しております。
6		ごみ収集カレンダーへの有料広告ももっと早くやってもよかったのでは？	ご意見ありがとうございます。ごみ収集カレンダーへの有料広告の募集については、事業者の皆様からも好評でありましたので、令和5年度版以降も募集を継続してまいります。

3. その他（廃棄物行政全般に関する意見・質問等）

No	該当ページ	意見・質問（要旨）	対応
1		「ごみ焼却施設にお越し下さい！職員がていねいにご案内します」等の広報を。	施設見学は、市民の皆様にごみ処理により関心を持っていただく貴重な機会であると認識をしておりますので、ご意見を踏まえ、施設見学等の広報を進めてまいります。
2		季節的なところもあるかもしれないが、ごみ置場にカラスが舞い降り、悪さをしているところが多く見受けられる。私もごみ置場に掛けてある網にS字のフックを付けて両サイドの金網に掛けているが、すぐに錆びて取れてしまう。どうもカラスはやっかいだ。	町内会等の皆様には、ごみステーションの設置・維持管理等に協力をお願いしております。引き続き、ご協力を賜りますようお願いいたします。
3		古着の回収は各庁舎でも出来ないものだろうか？	温海庁舎では、令和3年12月中旬から令和4年1月中旬にかけて、小型家電の回収と併せて古着の回収を試験的に行ったところです。各庁舎での古着の回収については、保管スペース等の課題があることから、今後検討を進めてまいります。
4		自治会でも高齢者のごみ出し支援策について課題を考えている。今後の検討を推進してもらいたい。	高齢者等のごみ出し支援については、重要な課題であると認識しており、支援のあり方の研究・検討に努めてまいります。
5		海岸漂着ごみ対策の推進を願う。	海岸漂着ごみ対策の推進は、重要な課題であると認識しておりますので、計画案に沿って、海岸漂着ごみ対策を推進してまいります。
6		市のごみ処理に出せないものを一般廃棄物処理業者に持っていく場合があるが、同じ類のものでもその処理業者によって1kg当たりの単価が違う時がある。どの業者も市一律の統一価格がないのか。	一般廃棄物処理業者の処理料金については原則として各社が決定しており、市一律の統一価格は設定しておりません。
7		昨年の研修で職員の方がもえるものの袋（茶色）を透明の袋に替えたら異物混入が減った（他市の例）という話があった。鶴岡市では今後段階的にその方向性はないのか。	もやすごみの袋については、プライバシーの問題もあり、袋の色の変更は検討しておりませんが、ごみの分別について、ホームページやSNS、広報誌やガイドブックなど、あらゆる媒体を活用しながら周知に努めてまいります。

No	該当ページ	意見・質問（要旨）	対応
8		<p>今、国連が定めたSDGsに依って、子ども達も学校で様々な問題について学んでいるし、メディアでも大きく取り上げられている。この機会に、市民の方々にもごみ問題について関心を寄せていただき、意識的に行動に移していただくようになればと思う。鶴岡市でもいろいろ工夫を凝らして取り組んでおられることに敬意を表する。これからの取組を市民の方々にもっと知っていただけるようになると良いと思う。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。SDGsの理念の普及とあわせて引き続き、ごみの減量・リサイクルの推進に努めてまいります。</p>
9		<p>一般廃棄物のうち、市での処理が困難な物（例：家庭から出る薬品や海岸に漂着した動物の死体等）について、「処理できない」ではなく、委託や許可などによる処理方策を検討していただけたらと思う。（「産廃として処理」はありえない）。</p>	<p>市での処理が困難な一般廃棄物の処理のあり方について、ご意見を踏まえ、今後検討してまいります。</p>
10		<p>公式LINEを用いて、ごみ収集日の通知、ごみ分別検索機能が出来るようになったのは新しい一歩だと思う。ただ、LINEは、メジャーなSNSとは思いますが、可能な機能は、webサイト上でも出来るようにしてなるべく、多くの人に使えるようにしてはどうか。</p>	<p>なるべく多くの方が、ごみ分別機能を活用できるよう、webサイト上でのごみ分別検索機能の提供等についても、今後検討してまいります。</p>
11		<p>SNS、YouTube等様々なメディアで情報発信していくのは良いことだと思う。ごみ処理の現場、特に人の手で分別されているところや苦勞されているところなど、差支えない範囲でYouTubeで見れると、ごみの出し方を考えるきっかけになると思う。</p>	<p>YouTubeでの情報発信は、市民の皆様にごみ処理により関心を持っていただく方法の一つであると認識をしておりますので、ご意見を踏まえ、今後検討してまいります。</p>